

第54回熊本大学英文学会・総会プログラム

熊本大学教育機能開発総合研究センター 折田 充：「心内辞書内のネットワーク構造：Sorting tasks を用いた母語話者と第二言語話者の違いの解明」

日時：2010年11月20(土) 14:00～18:20
場所：くすのき会館 (レセプションルーム)

司会：隈元貞広

【学 会】(14.00-18.00)

-- 休憩 (16.10-16.20) --

1. 会長挨拶 大学教育機能開発総合研究センター 安浪誠祐
2. 留学報告 (14:10-15:10)
4年 町 尚吾：リーズ大学 (UK)
4年 鴨川杏美：モンタナ大学 (USA)
3. 研究発表 (15:10-16:10)
社文研前期課程2年 劉 遠志：“New Grub Street: Victorian Women’s Tragedies in Patriarchal Society”

司会：大野龍浩

4. シンポジウム「多機能搭載型電子版 Dickens Lexicon について」(16.20-18.00)
司会・講師：堀 正広 (熊本学園大学)
講師：田畑智司 (大阪大学)
今林 修 (広島大学)
高口圭輔 (安田女子大学)
- 【総 会】(18.00-18.20)
【懇親会】(18:40-20:40) 北食堂2階
(会費 5,000 円。2010 年度会費納入済みの学生会員は無料)

「2010 年版会員名簿」を発行しました

「英文学会」の運営改善努力は継続中です。①「たより」は、会費納入の有無にかかわらず、住所がわかる全会員へ配布しています(「英文学会」と同様の組織である文学部日文研の「国語国文学会」にならなりました)。②納入状況を住所ラベルに示す(同上。記号の意味については、表1を参照してください)。③「たより」のバックナンバーが英文研ホームページ上で閲覧できます。④在校生の会費納入率を100%にするのは、なかなかむずかしいです(表2参照)。それでも、2010年度は、例年になく高く、95.1%になりました。何とかしなければと一つになったスタッフの思いと、それに応えた学生たち、とくに、中心になって会費を集めた各学年の英文学会委員の協力のたまものです。また、今年度から徴収の責任者を若いスタッフに交替したことも大きい。一番の嫌われ役を見事にこなされた証です。⑤「2010 年度版会員名簿」は、2009 年度会費納入済みのかたにお送りしています。歴任教員、卒業生、現役学生、合計約 1,300 名分の情報を掲載しています

表1 住所ラベルの記号の意味と過去3年間における会費納入者の内訳

年度	2007-09		2006-08		2005-07	
A:3年納入	113	13.8	92	12.2	148	19.1
B:2年納入	95	11.6	101	13.4	78	10.1
C:1年納入	120	14.6	146	19.3	104	13.4
D:納入なし	474	57.8	400	53.0	427	55.2
S:特別会員	17	2.1	16	2.1	17	2.2
郵便物の送付を希望せず	1	0.1				
人数・%	820	100	755	100	774	100

※卒業(修了)年が新しい方は、10年会費納入者であっても、Aになっていない場合があります。現役の学部学生の場合も、4年生でも2008年度進学なので、Aの該当者はいません。特別会員は会費納入不要。

が、2006年度版から4年経ち、音信不通のかたも4割ほどおられ、情報の正確さは70-80%といったところでしょうか。訂正、新情報などありましたら、事務局までご連絡くださると、次号で修正いたします。また、名簿をご希望のかたがいらっしゃいましたら、同封の払込取扱票で今年度会費を振り込まれる際に、「名簿希望」と書いて、お知らせください。残部がある場合にはお送りします。⑥同窓会からの郵便物を希望されないかたは、ご一報ください。次回より送付を中止いたします。⑦今年度会費納入済みのかたには、払込取扱票は入れておりません。学会、総会にご参加いただける場合は、メール等でご一報くださると、準備するのに助かります。⑧EDFLKU_alumni (英文研卒業生のためのメーリングリスト) に登録ご希望の方は、電子メールの「件名」欄に「ご卒業年とお名前」を書いて事務局までお送りください。卒業生に有益と思われる情報を折にふれて流しています。現在の登録アドレス数 200。脱会は自由にできます。最後に、⑨10年会費の納入状況について、お知らせとお願いです。10年会費は表3に示しておりますように、2007年度の卒業生から納入率が激減しております。

表2 在校生の会費納入状況(2010年10月5日現在)※院生2,000円、学部生1,000円。

年度	2010			2009			2008		
	対象学生数	納入者数	納入率	対象学生数	納入者数	納入率	対象学生数	納入者数	納入率
博士後期	2	2	100	5	5	100	3	3	100
博士前期	2	2	100	4	3	75.0	4	4	100
学部4年	18	16	88.9	18	1	5.6	18	7	38.9
学部3年	18	17	94.4	20	20	100	17	16	94.1
学部2年	21	21	100	14	14	100	13	13	100
研究生							1	1	100
合計	61	58	95.1	61	43	70.5	56	44	78.6

卒業生に有益と思われる情報を折にふれて流しています。現在の登録アドレス数 200。脱会は自由にできます。最後に、⑨10年会費の納入状況について、お知らせとお願いです。10年会費は表3に示しておりますように、2007年度の卒業生から納入率が激減しております。

表3 10年会費納入率 (2010年10月5日現在)

年度	学部卒業生			修士課程修了生		
	対象卒業生数 (本学修士課程進学者を除く)	納入者数	納入率 (%)	対象修了生数 (本学博士後期課程進学者を除く)	納入者数	納入率 (%)
1997	15	11	73.3	1	1	100
1998	16	13	81.3	2	1	50.0
1999	20	15	75.0	1	1	100
2000	10	1	10.0	3	1	33.3
2001	16	10	62.5	1	0	0.0
2002	14	11	78.6	3	2	66.7
2003	15	11	73.3	3	2	66.7
2004	11	8	72.7	2	2	100
2005	25	14	56.0	2	2	100
2006	12	9	75.0	2	2	100
2007	15	1	6.7	5	5	100
2008	15	0	0.0	n/a	n/a	n/a
2009	18	1	5.6	1	0	0
平均	15.5	8.1	51.5	2.2	1.6	68.1

※「10年会費」とは、卒業間もない会員の負担を軽減すると同時に、会の運営を安定させるために1997年度から導入され、卒業(修了)時に10年分の会費10,000円を前納してもらうものです。11年目からは一般会費(年3,000円)になります。

かりますように、10年会費は同窓会の運営上、貴重な収入源になっています(20代の卒業生の会費納入率が高いのは、10

奇しくも、この年は、文学部の組織改革により、「英文研」が、独文研、仏文研とともに「欧米言語文学コース」の一翼を担うことになって初めての卒業生を出した年です。「英文研」の卒業生ではなく、「欧米言語文学コース」の卒業生になったことにより、従来のような「研究室への帰属意識」が薄れてしまったのかもしれない。しかしながら、表4および図1からわ

コメント [T.01]: 訂正: この学年まで「英文研」の卒業生でした。失礼しました。

表4 2009年度英文学会会費納入率(年代別)

	教員	S28-37卒 (70代)	S38-47卒 (60代)	S48-57卒 (50代)	S58-H4 卒(40代)	H5-14卒 (30代)	H15-21卒 (20代)	現役 学部生	院生	計
納入者数	13	35	17	13	9	33	67	34	20	241
割合 (%)	5.4	14.5	7.1	5.4	3.7	13.7	27.8	14.1	8.3	100

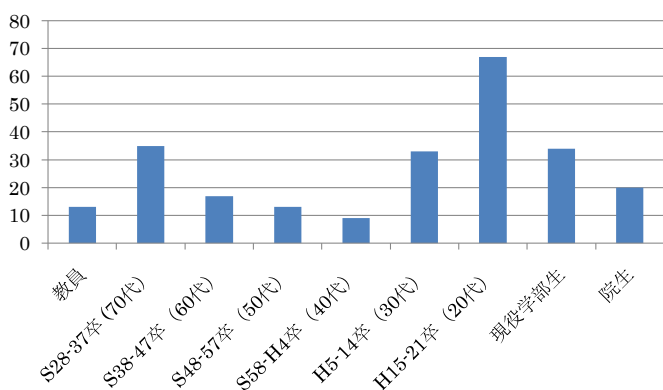


図1 2009年度英文学会会費納入者数(年代別)

年会費によるものです。役員会がこれを廃止することに慎重になってしまうゆえんです。いましばらく、現役学生たちの意識改革に努力してみたいと思います。卒業生各位のご理解と、ご支援を願ってやみません。

【連絡先】

〒860-8555 熊本市黒髪 2-40-1
 熊本大学文学部内
 熊本大学英文学会事務局
 E-MAIL:
eph0429@kumamoto-u.ac.jp
 PHONE/FAX: 096-342-2450